

1 1枚の硬貨を2回投げる試行において、例えば1回目に表、2回目に裏が出ることを記号 HT、2回とも裏が出ることを TT などと表すことにする。

a) 標本空間  $U$  をこの記号を用いて表せ。

b) 事象をすべて表せ。

c) 「少なくとも1回表が出る」という事象  $A$  を、元を列挙する仕方で表せ。

2 J, K, L, M の4人が縦一列に並んだ4つのいすに座る。JがKより前に座る事象を  $A$ 、KがLより前に座る事象を  $B$  とする。

a) 標本空間  $U$  をどのように設定したらよいか。また、そのとき  $U$  の要素の個数  $n(U)$  は何か。

b) 根元事象の確率はどのように設定すべきか。

c) 事象  $A \cap B$  を言葉で表現せよ。また、 $n(A \cap B)$  を求めよ。

d)  $P(A)$ ,  $P(B)$ ,  $P(A \cap B)$  をそれぞれ求めよ。

入学年度	学部	学科	組	番号	検	フリガナ
						氏名